



東稲ニュース

第 141 号

早稲田大学校友会東久留米稲門会

2025 年 5 月 10 日発行
発行責任者 山口 謙二
編集責任者 片平 るみ

E-mail:oyamasahiro1130@gmail.com
<http://higashikurume-toumonkai.com/>
事務局 大矢 真弘 Tel042-475-8532

東久留米稲門会第 31 回定時総会会長挨拶

東久留米稲門会 会長 山口 謙二

当会は去る 4 月 19 日、第 31 回定時総会を開催致しました。富田市長をはじめ多数の御来賓と会員が御出席下さり盛会の内に終了致しました。私は 2 年前、当会第 8 代会長に就任致しました。その際、前会長から「眼には見えない襷」を受け取ったと申し上げました。その襷には当会の設立目的である「会員相互の親睦と啓発をはかる」と「早稲田大学および東久留米市の発展に寄与」という精神が縫い込まれています。襷を受けて直ちに取り組みねばならなかったのは、翌年（2024 年）に控えている「設立 30 周年記念行事」でした。実行委員会を立ち上げてメイン行事のコンサート・パーティーの準備に取り掛かりました。その他、各部会長さんには周年を意識した行事をお願いしました。キャンパス・ウォーキングは記憶に残る催しでした。コンサートには 440 人のお客様にご来場頂き、些かなりとも「大学と市への寄与」を為し得たのではないかと感じております。コンサートを機に新しい会員が御入会下さいまして、開催の意味があった事嬉しく思いました。



本年は役員改選期に当たりまして、私が引き続き会長を仰せつかりますが、会の運営に長年御尽力下さいました 5 名の方々が御退任されます。会へ多大なる御貢献を賜りまして誠にありがとうございます。厚く御礼申し上げます。一方、新たに 4 名の方々に会の運営に携わって頂く事になります。何卒宜しくお願い致します。30 年の節目を越えて、会の益々の隆盛を目指してゆかねばならないと決意を新たにしております。御関係の皆様のお指導・御鞭撻をお願い申し上げます。

東久留米稲門会第 31 回定時総会報告

2025 年 4 月 19 日（土）午後 2 時より成美教育文化会館で文化講演会、定時総会及び懇親会が開催された。文化講演会には一般参加者を含め約 70 名の参加があり、定時総会・懇親会には東久留米市富田市長をはじめ大学代表者と近隣稲門会、三田会からの来賓 12 名と会員 54 名が参加した。

定時総会は、有賀副会長の司会で開会、山口会長より来賓紹介の後、役員改選に伴い退任する方への



お礼と新規就任の方へのご協力をお願いの挨拶等があった。引き続き来賓を代表し、東久留米市富田市長から常日頃の地域貢献へのお礼と昨今問題となっている自治会減少等に伴う地域のコミュニティー不足問題に対し、稲門会の皆様からご支援、ご助言等をいただきたいとの挨拶があった。

また、早稲田大学東京三多摩地域担当課長の服部貴澄環境保全センター事務長から、第 31 回総会への祝辞、大学の近況報告並びに早稲田大学への支援のお礼の挨拶があった。

続いて議事に入り、山口会長を議長に選出し、以下の内容が可決承認された。

- (1) 2024 年度事業報告
- (2) 2024 年度収支決算報告
- (3) 2024 年度収支決算監査報告
- (4) 2025 年度事業計画
- (5) 2025 年度収支計画
- (6) 役員改選

大矢 真弘 記

<2025 年度新役員一覧>

2025年度東久留米稲門会役員		
役職	氏名	卒年・学部
会長	山口 謙二	49年 政経
副会長	小野 泰右	49年 文
	小山田 朋樹	50年 教育
	片平 るみ	51年 文
	有賀 千歳	平19年 スポ研(院)
事務局長	大矢 真弘	54年 文
(主) 会計	金子 孝司	49年 理工
(副) 会計	清水 正弘	43年 政経
幹事	坂井 淑晃	44年 理工
	中村 敏明	45年 法
	別処 尚志	46年 商
	山岡 恭子	53年 教育
	青木 規宜	54年 理工
	大塚 和恵	54年 教育
	片野 尚樹	54年 教育
	船津 高志	57年 理工
	茅野 裕司	58年 法
	山縣 俊夫	58年 理工
	梶井 琢太	平4年 政経
	会計幹事	吉川 明美
松崎 勉		63年 政経

定時総会出席者（敬称略）

【来賓】

東久留米市：富田竜馬（市長） 早稲田大学：服部貴澄（早稲田大学 東京三多摩地域担当長）
東久留米三田会：島崎孝（幹事長） 野崎敬二（幹事） 清瀬稲門会：神山和夫（副会長）
堀内知行（副会長） 小平稲門会：大島二典（会長） 二又祐一（幹事長） 西東京稲門会：緒方章
原田一彦（副会長兼幹事長） 東村山稲門会：町田光高（会長） 小森敏孝（副会長兼事務局長）

【東久留米稲門会】

青木規宜 安次嶺暁 有賀千歳 飯塚秀夫 井坂宏 石田孝司 上原徹也 大塚和恵 大矢真弘 小野
泰右 小山田朋樹 梶井琢太 片野尚樹 金子孝司 片平るみ 川瀬晃 河村洋子 菊山政明 吉川明
美 後藤秀作 呉淳久 小牧完次 坂井淑晃 坂本洋子 佐藤一郎 神宮邦政 清水宏和 清水正弘
高橋哲男 高柳康夫 橋優治 茅野裕司 塚越崇 東海俊孝 長瀬邦子 中村敏明 新見稔 長谷山勝
美 比護喜一郎 平山勉 平山正徑 船津高志 別処尚志 帆角信美 前川初子 松崎勉 三浦洋子
武藤豊 山岡恭子 山縣俊夫 山口謙二 吉田清郎 渡辺真司

第 31 回定時総会 講演会報告

東久留米稲門会第 31 回定時総会に先立ち、文化講演会が開催され、成美教育文化会館 1 階ギャラリーにて会員、来賓、一般参加の方々約 70 名の方が参加されました。

講演のタイトルは『「早稲田と生きる」-コバットマチの秘密-』、講師は早大応援部の OB でコバットマチの作曲者、元 小豆島土庄町長、早大招聘研究員の三木佑二郎氏でした。

大学卒業後、竹中工務店退職、世界一周放浪の旅、トラック運転手、セレスポ起業、小豆島のホテル経営と町長としての仕事等の話の後、コバットマチを作った経緯、NHK の「音楽の広場」に出演した際の芥川也寸志氏からの次のような評価 「曲というのは 4 の倍数の小節で作られるが、コバットマチは 10 小節ゆえ、エンドレスの曲である。さらに声が楽器になっている、歌詞の所には節がない曲で、歌詞は「ワセダ・オウ・ケイオウタオセ」の三言のみ、替え歌にしやすい、吹奏楽団が主役の編曲で吹奏楽団員の練習にもなる曲」である等の話があった。コバットマチは正式な作曲を学んでいないからこそ出来た曲であり、プロ野球の広島カープの応援曲としても使われたことにより、日本中の高校等が野球応援に使用し広がっていったとのことであった。

昭和 40 年にできたコバットマチは応援曲の嚆矢であり、日本の野球応援に多大な影響を与えた曲である。その後、各高校・大学等でも様々な形態の応援曲が作られたが、私はコバットマチが最高の応援曲であると思っている。

大矢 真弘 記

総会後の懇親会

総会・講演会が無事に終了し、いよいよお楽しみの懇親会だ。山口会長の挨拶のあと、ご来賓の清瀬稲門会副会長の神山和夫さま、東久留米三田会幹事長の島崎さまからご祝辞をいただいた。前年度で役員を退任される 5 名の会員には惜しみないご苦労様の拍手が、新たに役員を引き受けてくださった 4 名の方には激励の拍手が送られた。マグカップ（卒業 60 年を祝して送られる）も 5 名のかたに贈呈された。三代会長の帆角信美会員の乾杯の音頭で幕を開けた懇親会。あちらこちらのテーブルで話が咲

く様子は、本当に心温まるものがある。締めは五代会長の平山正径会員の挨拶、大トリは大矢事務局長による、三田会や東久留米市へのエール、そしてもちろん校歌斉唱。名残惜しくも懇親会は終了した。

片平 るみ 記



2025年度 東久留米稲門会 収支計画

(2025年4月1日～2026年3月31日)

〔収入の部〕		(単位:円)		
項 目	2024年度 計画	2024年度 決算 (前受金除く)	2025年度 計画	摘 要
年 会 費	405,000	363,000	375,000	125名分の会費収入
組織強化補助金	250,000	250,000	255,000	大学からの補助金
雑 収 入	20,010	23,550	20,010	総会時近隣稲門会からの祝儀、預金利息
コンサートチケット収入	150,000	474,500	0	2025年度は削除
そ の 他 収 入	0	8,906	0	懇親会の余剰金など
(収入計)	825,010	1,119,956	650,010	
前年度繰越金	989,544	989,544	290,161	
(合 計)	1,814,554	2,109,500	940,171	
〔支出の部〕				
項 目	2024年度 計画	2024年度 決算	2025年度 計画	摘 要
総 会 費	60,000	65,541	60,000	総会、講師謝礼、来賓手土産、会場費、備品など
通 信 費	80,000	92,085	80,000	広報誌の校友へ別納送料等
ホームページ関連	10,204	10,380	10,380	サーバー賃料運営費 (改善・改修は一段落)
印 刷 費	20,000	16,005	70,000	東稲ニュース発行年6回、会員名簿、30周年記念誌など
消 耗 品 費	40,000	35,665	30,000	事務局封筒、事務用品、印刷用紙など
近 隣 稲 門 会 校 友 会 交 流 費	75,000	90,000	83,000	近隣稲門会¥5,000×4件、三多摩年会費(¥10,000)、三多摩支部会長会¥5,000×2名、三多摩支部大会¥5,000×5名…¥25,000、いなほ会 ¥5,000、合同会長懇話会 ¥8,000 三多摩支部事務局会長 ¥5,000
交 通 費	50,000	36,600	50,000	市外への役員出張交通費
部 会 補 助 金	130,000	120,000	130,000	(13部会)俳句、女性、ゴルフ、書道、太極拳、マクカップ、囲碁、グルメ、ポッチャ、バドミントン、ウォーキング、ソフトボール、フリスビー、映画はイベント補助金で
イベント補助金	80,000	74,672	80,000	総会、秋の懇親会、新年会、施設備品など費用 ¥15,000 映画会映写機8,000、映画会案内葉書充当、稲門祭グッズ補助
寄 付 金	80,000	70,000	80,000	組織強化補助金確保要件 野球部寄付¥50,000- 稲門祭提供品(2~3万円)
会 議 費	10,000	4,720	10,000	定例会議賃室料
雑 費	10,000	2,910	10,000	送金・送料費
弔 慰 金	0	20,000	0	
30周年記念事業補助	782,810	1,180,761	0	2025年度は削除
予 備 費	50,000	0	50,000	
(支出計)	1,478,014	1,819,339	743,380	
次年度繰越金	336,540	290,161	196,791	
(合 計)	1,814,554	2,109,500	940,171	

会の告知板

【部会予定】

- 5月13日(火) 三田会との懇親コンペ 飯能グリーンカントリークラブ
 5月22日(木) 映画鑑賞会「夜の大捜査線」 14:00 成美教育文化会館
 5月31日(土) 野球早慶戦観戦 神宮球場
 6月01日(日) 役員会 16:00 生涯学習センター

【各定例活動一覧】

部会名	5月				6月			
	日	曜	時間	場所		曜	時間	場所
女性サークル	15	木	平櫛田中美術館とランチ会		11	水	10:00	中央町地区センター
書道	11	日	13:00	スペース105	8	日	12:40	生涯学習センター
俳句	18	日	10:00	生涯学習センター	15	日	10:00	生涯学習センター
囲碁	27	日	13:00-17:00	中央町地区センター	22	日	13:00-17:00	中央町地区センター
太極拳	10	土	10:00-12:00	成美教育文化会館	7	土	10:00-12:00	成美教育文化会館
	17	土	10:00-12:00	成美教育文化会館	14	土	10:00-12:00	成美教育文化会館
	24	土	10:00-12:00	成美教育文化会館	28	土	10:00-12:00	成美教育文化会館
バドミントン	毎週金		10:50-13:00	スポーツセンター	毎週金		10:50-13:00	スポーツセンター
ソフトボール	12	月	11:00-13:00	南町運動広場	9	月	11:00-13:00	南町運動広場
	26	月	11:00-13:00	南町運動広場	23	月	11:00-13:00	南町運動広場
					30	月	11:00-13:00	南町運動広場
ポッチャ	10	土	13:00-15:30	スポーツセンター	2	月	11:20-13:30	スポーツセンター
	19	月	11:20-13:30	スポーツセンター	14	土	13:00-15:30	スポーツセンター
	24	土	13:00-15:30	わくわく健康プラザ	16	月	11:20-13:30	スポーツセンター
	27	火	11:20-13:30	スポーツセンター	18	水	11:20-13:30	スポーツセンター
					21	土	クルメカップ	スポーツセンター
コントラクトブリッジ	9	金	14:30-17:00	東部地域センター	6	金	14:30-17:00	東部地域センター
	16	金	15:50-18:50	生涯学習センター	20	金	15:50-18:50	生涯学習センター

【大学・校友会関係】

- (1) 稲門祭実行委員会 4/4(金) 早稲田大学「国際会議場」 梶井
 (2) 清瀬稲門会 5/18(日) 清瀬アミュホール 山口・大矢
 (3) 三田会総会 5/24(土) 成美教育文化会館 有賀・小野
 (4) 西東京稲門会 6/15(日) 東伏見キャンパス 山口・片平
 (5) 商議員会 7/5(土) 早稲田大学 山口・大矢
 (6) 三多摩支部会長会 7/6(日) ビッグボックス東大和 山口・大矢

会の報告

◎2024年度 東京三多摩支部幹事長・事務局長連絡会議報告

2024年度は多摩と稲城稲門会が主幹となり東京三多摩支部の運営にあたり、今年度最後の行事である幹事長・事務局長連絡会議が3月1日(土)多摩市の京王クラブにて行われた。

議題は、①2024年度東京三多摩支部活動報告、②2025年度東京三多摩支部役員について、③稲門祭記念品販売について、④ブロック交流会について、⑤総会日程 等についてであった。

出席者から、ここ何年にもにわたり問題となっている支部長任期を複数年にするかどうかの問題について、検討会を作り進めていただきたいとの意見があり、東久留米も含めた10市の幹事長・事務局長により検討会を行うことになった。また、ここ3年間作成してなかった三多摩支部役員名簿も新たに作成することとなった。

大矢 真弘 記

◎校友会春季代議員会報告

3月8日(土)に、春季代議員会が早稲田大学大隈講堂で開催されたので、ご報告いたします。

今回の代議員会に先立ち大隈講堂では15時より、学生歌「早稲田の栄光」、応援歌「光る青雲」「精悍若き」の作詞者である岩崎巖の生誕100周年を祝う『岩崎巖 生誕100周年祭』が開催されました。岩崎家・大学校友会・校友会神奈川県支部の主催、応援部とグリークラブの協力によるものです。

1947年、岩崎巖が早稲田大学政経学部2年の時に「ひかる青雲」を、卒業後神奈川県で教員となった後1950年に「精悍若き」、1952年に「早稲田の栄光」「あの眉若人」を作詞しました。岩崎巖は早稲田大学関係だけでなく、神奈川県内の新設校の校歌などを数多く作詞。ご子息の岩崎彰大氏（'81教育）によると、早稲田をこよなく愛した巖の詞の背景にあるのは、幼いときの厳しい家庭環境と戦争体験であり、込められた思いは「生の喜び」、そして戦争で亡くなった学友への「鎮魂の思い」であるとの事。早慶戦に勝利した時、入学式や卒業式では必ず「早稲田の栄光」が演奏されます。あの荘厳な冒頭のメロディが流れると、思わず学生時代の遠い昔の情景が心に浮かび、郷愁に胸が満たされるOBも多いのではないのでしょうか。まさに時代を超えた名曲と言えると思います。

代議員会では、協議事項・報告事項として、「2024年度活動報告および決算予想」、「2025年度活動予定および予算編成」、その後「報告事項」等例年通りの議事が進みました。決算/予算では、収入予算合計は約7億1,169万円（見込み）で、前年予算より約201万円減、支出合計は約6億9,807万円で、前年予算より約4,756万円の増額。その説明の中で例年と異なったのは2点。1点目は2024年4月より「早稲田カード」の年会費有料化が始まり、その影響によるカード解約による会費収入減が見込まれている点。2点目は、利用者数が少なく、高額な委託費と運営負担を踏まえて2026年度以降「WELBOX」のサービス提供を終了する事です。どちらも、会員サービスの低下につながる内容なので、少し気になりました。

恒例の田中愛治総長の挨拶は、2032年の早稲田大学創立150周年にむけての取り組みの説明であり、前回同様「世界で輝く WASEDA」をスローガンとして目指す目標のお話でした。

小山田 朋樹 記

◎幹事長・事務局長会議報告

3月8日(土)14時から大隈小講堂において大学校友会の幹事長事務局長会が開催された。萬代晃校友会代表幹事から、トップアスリートの奨学生である葛西優奈氏がルゲイックス世界選手権、複合女子で女子初の金メダルを取ったとの報告の後、常日頃の諸活動のお礼と稲門祭へのご協力のお願いがあった。

続いて、2025 稲門祭の鈴木紳互実行委員長より、稲門祭は母校支援と現役への奨学金のためであるが、世代間と地域間の絆を深めるためでもあるので、皆さまのご協力をお願いしたいとの挨拶があった。

引き続き、事業、組織、財務、広報・学報、特別委員会から報告並びに募金関係の報告とお願ひ、事例報告としてタイのバンコク稲門会の活動内容の説明があった。タイはとても良い国らしく、駐在員や家族は「行きタイ行きタイ病」「居タイ居タイ病」になるとのことでしたので、一度行ってみたいなあと思った私でした。

なお、東久留米稲門会への2025年度の組織強化補助費は、所定の条件を満たせば昨年より少しアップし25万5千円になる予定です。

事務局長 大矢 真弘 記

◎臨時役員会報告

2025年度臨時役員会が4月5日(土)16時～生涯学習センターにて開催された。

<議事録概要>

以下の事項について報告や意見交換が行われた。

1. 第31回定時総会について(成美教育文化会館、1Fギャラリー)

(1) 定時総会・文化講演会について 4月19日(土)

講演会：14時～15時30分

総会：15時40分～16時30分

懇親会：16時45分～18時30分

(2) 文化講演会 司会 大矢

講演者 応援部OB 三木佑二郎氏(昭和41年商学部卒 コンバットマーチ作曲者)

演題 「早稲田と生きる ～コンバットマーチの秘密～」

(3) 定時総会 司会 有賀副会長 議長 山口会長

議題 ①2024年度事業報告 大矢

②2024年度収支報告 清水

③2024年度監査報告 吉川

④2025年度事業計画 大矢

⑤2025年度収支計画 大矢

⑥役員改選 山口

⑦その他

(4) 懇親会 司会 大矢 会費 4000円

*マグカップ贈呈(5名：1966昭41年卒) <懇親会の乾杯前に贈呈式を行う。>

河村洋子氏 菊山正明氏 小牧完次氏 神宮邦政氏 橘 優治氏

*来賓祝辞：三田会・清瀬稲門会

(5) 次年度総会日程について

2026年4月18日(土)成美教育文化会館とした。

(6) その他

*3月に配布した会員以外の校友への総会の案内は、50歳～75歳(313名)とし、

秋の懇親会には20代から40代の校友に案内する。

2. 三多摩支部 幹事長・事務局長会議の報告 <3/1(土)>

3. 幹事長・事務局長会議、代議員会の報告 <3/8(土)>

4. 組織強化補助金について

2025年度も申請をする。

部会だより 【活動報告】

＜太極拳部会・花見の会＞

3月29日(土)に、太極拳部会では、恒例の「花見の会」を開催しました。午前中の通常稽古のあと昼から、園庭の桜が良く見える稽古会場「プレイルーム」を宴会場のしつらえに変えての開催です。鮎貝前部会長ご夫妻や、松崎博会員が久しぶりに会場に来てくださり、平山元会長ほか2名のお客様をお迎えして、総勢19名での賑々しい会となりました。

時々薄日の差す曇り空のもと、園庭の桜は3分～5分咲きくらいで満開とは言えないものの、もうすぐ花開く膨らんだ蕾をたくさんつけていて、この先1週間くらいを楽しみにさせてくれる状態でした。渡辺部会長が、3か月ほど前に開花予想に頭を悩ませての日程決定でしたが、まあまあ、ほどよく開花が進んだ時期に当たり、部会長ともども幹事役としては胸をなでおろしたところです。

10年ほど前までは、この会は屋外稽古として飲食物を持参して稲荷山公園などで行ってきました。しかし満開の情報をつかんでからの事前準備と天候による開催延期等の問題があり、ここ数年は稽古会場である成美教育文化会館園庭の桜を、室内から鑑賞する形に変えて開催しています。

今回も「花より団子」、とばかりに、差し入れのお酒やおつまみ、お菓子がたくさん集まりました。食いしん坊には、「角上魚類」の特上寿司をメインに、おつまみやお菓子、漬物にお赤飯が並び、お酒好きには、ビールに焼酎、ワイン、そして差し入れの銘酒が揃って、いける口もそうでない方も、心行くまで堪能できる設定になったのではないかと安堵いたしました。たくさんの差し入れをありがとうございました。宴会が始まってしまえば、そこここで話が盛り上がり、いつの間にか時間が過ぎてお開きの刻限になってしまいました。お忙しい中ご参加いただいた平山さん、東海さん、坂井さん、ありがとうございました。

小山田 朋樹 記



<俳句部会>

第 295 回 3 月 16 日(日)

兼題： 春の雨・時間（を感じる句）他当季雑詠二句

< 高点句 >

咲くものに伸びゆくものに春の雨 片平るみ
水面見てそれと気づきぬ春の雨 上原徹也
補助輪を外し少女は春の道 比護喜一郎

< 自選一句 >

春雨の音しみこみて浜静か 横田慧子
声出して源氏読む会春の雨 川島知子
春の雪バス待つ列の長さかな 三浦洋子
春暁の胸にふくらむ天地の気 杉本達夫
春雨に濡れて嬉しい若さかな 馬場清彦
青梅街道抜け道急ぐ春の雪 橘優治

第 296 回 4 月 21 日(月)

兼題： 風光る・心を詠み込む 他当季雑詠二句

< 高点句 >

ゆるゆると帯解きにけり花疲れ 三浦洋子
水底を黒ビロードに蝌蚪の群れ 上原徹也
老木の今轉りの木となりぬ 片平るみ

< 自選一句 >

ぴかぴかの学帽目深風光る 川島知子
寮生活選びし君や風光る 橘優治
恋心やがて開くやチューリップ 比護喜一郎
佳きことの思い出多き桜かな 馬場清彦
好日と言いつつ過ごす春なかば 横田慧子
ひた走る少年少女風光る 杉本達夫
片平るみ記

<ソフトボール部会>

私とソフトボール

ソフトボールとの出会いは、小学生の頃、自宅近くの小さな神社での三角ベース。バットはなかったので神社の林の中に落ちていた棒を使っていた。ボールは確か軟式C球だった気がする。その頃の僕らの遊びは、野球とチャンバラで、腰には三角ベースで使った棒をさしていた。その頃の私は、運動能力の発育が早くなく、チームの中では足を引っ張る子どもであった。中学校の部活では運動能力の高い子が集まらないバスケットボールを選んだ。それからは、逆に運動が得意になった。中学校以降はバスケットボール人生。実は今でもバスケットボールの指導をしている。

前置きはさておき、小学生以降の野球との出会いは、教職員の軟式野球大会。大学卒直後の 22 歳の時だった。私は、野球も得意だと思われ、朝霞、新座、和光、志木の連合チームに招集された。連合チームは小・中・高の教師で構成されていた。中には、高校時代に甲子園を目指してプレイした選手もたくさんいた。野球経験者とキャッチボールをするとボールが手元で伸びてきて、はじめは捕るのが怖かった。スナップスローが得意だったので本当は内野をやりたかったが、野球素人の私は 8 番ライトだった。連合チームはかなり強かった。24 歳の時の大会では県で準優勝だった。決勝戦は大宮球場で行われた。野球好きの仲間から「長島伝説」を聞き、球場に立った。相手は所沢チーム。ピッチャーはアンダースローでとても打ちにくく、皆三振、内野ゴロだった。私のチームのピッチャーも素晴らしかった。元蔵高校のエースで、身体は華奢だが、コントロールが素晴らしく、相手に 2 塁を踏ませなかった。6 回の裏まで 0 対 0 の引き分け、7 回の表 2 アウト、私に打順が回ってきた。何とかノーヒットノーランは免れない。私は、的を絞り、できるだけベースに近づき、1 点に絞り投球を待った。今でも鮮明に覚えているが 5 球目に狙いの場所にボールがきた。ここぞとばかり、思いっきりバットを振った。レフトに向かって引っ張ったが、打球はライトの方に舞い上がった。結果、ポテンヒットになった。ベンチの仲間は苦笑いをしていた。両チームとも得点を許さず試合は 7 回裏になった。2 アウトまでいったが、

我がチームのピッチャーは四球を出してしまった。次のバッターの3球目、相手は盗塁を試みた。我がチームの強肩キャッチャーはやってはいけないプレイを選択した。2塁へボールを投げたのだ。投げたボールは遊撃手の遙か頭上を越え、外野に転がった。万事休す。0対1のさよなら負けだった。

その後、バスケットボール、サッカーの試合にはたくさん出たが、30歳以降は野球とは無縁になった。当然、グローブも引っ越しの時に処分してしまった。

稲門会に入会し、渡辺さんから、ソフトボールの誘いを受けた。野球の基礎を学んでいない私だが、健康維持のために入会した。グローブは、バスケの教え子の野球をやっていた父親から譲り受けた。ソフトボール部には渡辺さんを始め3人のコーチがいるが、本当によくアドバイスをしていただける。そのためか入部当時よりかなり上達している。20代の頃のように身体は動かないが。今の目標はネットまで届くような打球を打つことと守備ではキャッチミスを少なくすること。ソフトボールを始めてから野球の見方も変わった。プロ野球、早慶戦、高校野球を見て、野球談義ができるようになった。新しい出会い、活動の中で自身のスポーツ観が培われるソフトボール部会、皆さんも一緒に「W」のユニフォームを着て楽しみませんか。私の終活は今を楽しむことです。

有賀 千歳 記

<ウォーキング・山歩き部会>

ウォーキング & 山歩き部会報告 昭和記念公園・桜の花見（第99回 3月25日）

季節の訪れと表題の実施期日が噛み合わず、桜が咲いていない花見となってしまったことが、主催者として痛恨の極みであった。以下、言い訳をこぼすことをお許し戴きたい。

この企画の実施期日を決めた1月末時点での天候の予測では、この冬は温暖な予測で桜の開花も例年より早いであろうとのことであった。我々は3月20日迄の開花で、多少遅れても、25日なら5分咲きで行けると観たのが大きな誤りであった。2月に入り本格的な冬日が到来し、2月25日に臨時開催した梅見ウォーキングでも、梅の開花は遅れ気味であった。そこで、桜の花見を1週間以上先送りする検討をしたが、稲門会の他部会の活動、役員会と予定が設定されており、断念せざるを得ず、当会の活発な活動を再認識した次第である。

桜の花は未だでも、陽春の日差しの絶好のウォーキング日和となった中、東久留米駅を9時48分に出発し、



立川駅 10 時 29 分到着。総勢 12 名（男 11、女 1）で歩き始めた。

国営昭和記念公園は、昭和天皇御在位 50 年記念事業の一環として米軍の立川飛行場跡地につくられた総面積 180ha にもおよぶ国営公園である。昭和 58 年 10 月 26 日、第一期開園区域として 70ha が開園した。東京都立川市・昭島市にまたがって位置し、『緑の回復と人間性の向上』をテーマに、豊かな自然環境の中で多彩なレクリエーション活動の場となるよう計画された。公園内には 31 品種・約 1500 本の桜が植栽されている。

徒然草で兼好法師は、「花は盛りに、月は隈なきをのみ、見るものかは」と、負け惜しみの哲学（私の独断）を述べているのに倣ってみたいという、遊び心が湧きました。未だつぼみのみで花の姿の見えない桜の木の下に、円陣で座りこみ、臉の裏で満開の桜に思いを巡らしながら、酌み交わし、花見に浸った。*VR (Virtual Reality) を実践した。さすがに昭和公園であって、桜が未だなら、代わって、満開のこぶしが白い花を辺りの景色の中に際立たせていた。

「立ちならぶ辛夷（こぶし）の荅（つぼみ）行くごとし 高浜虚子」

「白樺 青空 南風 こぶし咲くあの丘 北国の あゝ北国の春 —— 千昌夫」

大きな木の枝一杯に白く咲き誇るこぶしが、立ち並んで我々を迎えてくれたのには、感銘を禁じ得なかった。
部会長 東海 俊孝 記

<ゴルフ部会>

春の三田会との懇親コンペ



幹事金子の勘違いで三田会コンペが合同の懇親コンペとなりました。3月13日と彼岸前なのに気温が20℃を越え4月下旬の暖かさの中、熊谷ゴルフ場にて開催いたしました。三田会は近隣の西東京三

田会 3 人、小平三田会 1 人の応援参加とあわせて 9 人、稲門会は池田さん、上原さん、平山さん、小野さん、片野さん、清水（宏）さん、金子の 7 人の参加で総勢 16 人、4 組のコンペでした。ゴルフ場のスコア集計のミスがあり、結果が変更になるというハプニングがありました。優勝は平山さんで熊谷ゴルフ場では昨秋に続いての連続優勝でした。準優勝は片野さん、ベスグロはあがり 2 ホールでたまたきのトラブルにもかかわらず実力どおり上原さん、初参加の清水さん（昭和 58 年卒）もグロス 2 位で 4 位と好成績でした。今後のゴルフ部会を盛り上げて頂きますよう期待します。

○優勝者コメント（平山さん）

当日の組み合わせは稲門会 2 名、東久留米三田会 1 名、西東京三田会 1 名、全員が 80 歳台でした。小生のみゴールドティ（距離が短い）使用でスタートしました。何であれゴルフは楽しむもの、100 切りを目標とし 18 ホールを終えると何と目標どおり 100 ピツタリ。ひと風呂浴びて成績表を見ると 9 位、そんなものかと思っていたらゴルフ場の集計ミスがあり、やり直した結果、優勝となりました。賞状と賞品はなかったが名誉をいただきました。

金子 孝司 記

<書道部会>

第 87 回謙慎書道会展を見

学

春分の日の 3 月 20 日、上野にある東京都美術館での書道展に部員皆で行きました。謙慎書道会は、明治・大正屈指の大家 西川春洞の系統を中心とする団体です。休日という事もあり、上野駅からお花見（まだ開花前でしたが）の人達で大混雑でした。書道展の展示室は幾多の部屋に分かれていて、説明文を読みながら見学しました。平山先生に丁寧に説明していただきましたが、ほとんど読めないのが現実で、まして内容となると自分で理解するのはだいぶ先になると思います。

すべての展示作品を見学して文字の歴史、書かれた文字から溢れ出る人柄などを感じ取れました。時間はかかると思いますが、継続して書いていきたいと思いました。

見学後は恒例の懇親会を上野のカツサンドとトンカツで有名な「井泉」にてロースかつ、ヒレかつに舌鼓を打ちました。

高田 明子 記



【活動予定】

◎＜野球早慶戦＞

春の東京六大学野球の掉尾を飾る早慶戦は5月31日（土）、6月1日（日）に行われます。今回は5月31日の観戦を予定しています。他と違って早慶戦のチケット販売はまだ発表されていませんが、観戦のご希望の方は予め私にご一報下さい。東稲ニュースと同時に配布するチラシでもご案内します。なるべく早めに人数把握したいと思います。尚、今回は「学生応援席」ではなく、一般内野席での観戦を予定しています。

連絡先：メール：yi23466@nifty.com

Tel：090-6544-0569

山口 謙二 記

東稲広報室

◎＜オペラの会（清瀬）＞

- ・日時：6月1日（日）13時開場 13時30分開演 場所：アミューホール（駅北口1分）
- ・演目 「ニーベルングの指環」序夜 ラインの黄金（ワーグナー）
（ベルリン・ドイツ・オペラ 2021年）
- ・入場無料ですが、資料頂けるので200円カンパお願いします

山口 謙二 記

◎＜第75回映画鑑賞会＞

入場無料 5月22日（木）開場13:30 開演14:00

開演場所：成美教育文化会館

「夜の大捜査線」

原題「In The Heat of The Night」

（1967年 アメリカ 111分）

監督 ノーマン・ジュイスン、音楽クインシー・ジョーンズ、主題歌レイ・チャールズ、

主演 シドニー・ポワチエ、ロッド・スタイガー

人種差別と偏見の強いアメリカ南部ミシシッピ州の田舎町で起こった殺人事件を舞台に、地元の叩き上げ警察署長（ロッド・スタイガー）と、誤認逮捕された都会の黒人エリート刑事（シドニー・ポワチエ）が互いに反発しながら、犯人逮捕に向け捜査をして行くストーリーの緊迫感溢れる秀逸なサスペンスドラマである。同時に当時アメリカ南部の凄まじい人種差別を鋭い感覚で描いた社会派ドラマでもある。1967年のアカデミー賞の主要5部門（作品賞、主演男優賞-ロッド・スタイガー、脚色賞、音楽賞、編集賞）を受賞。

この作品で主演したシドニー・ポワチエとロッド・スタイガーの2人は、ともに素晴らしい演技を見せてくれたが、アカデミー賞選考委員会はロッド・スタイガーに主演男優賞を送った。この時代はアカデミー賞選考委員会でも人種差別の問題はあった様である。数十年の時を経てアカデミー賞はシドニー・ポワチエを招待し、アカデミー特別賞を送った。

アカデミー賞にかかわらず、この映画は本当に良く出来た脚本で、映画の持つ面白さを充分堪能出来

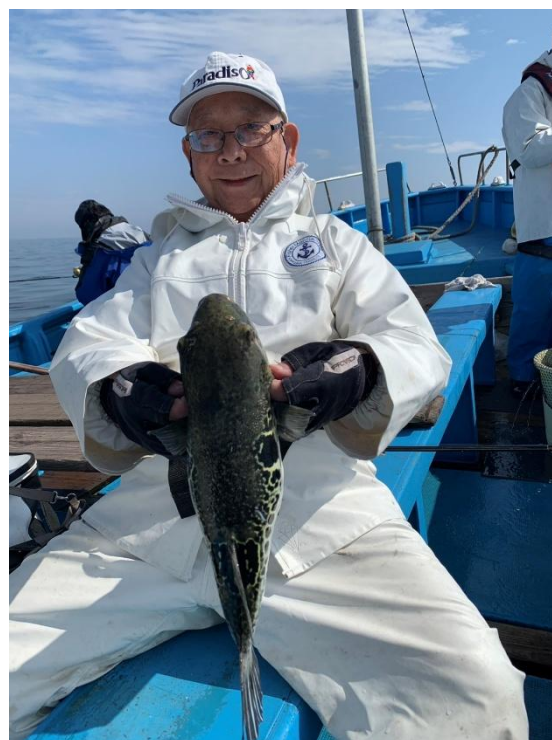
る作品です、是非ご覧下さい。

小野 泰右 記

投稿 「トラフグを釣ってしまいました」

3月2日、友人に誘われ鹿島港利喜丸にてショウサイフグの釣行、釣果はさっぱりでしたが終盤にエビ餌を付け替え投入するといきなりグイグイと強い引き慎重に釣り上げた一尾が待望のコレ、船宿に処理を頼んで持ち帰りました。

平山 正徑 記



※住所録非開示について

7/10発行の東稲ニュース142号と同時に会員の住所録が、全会員に配布されます。住所録には氏名、住所、電話番号、卒業年度、学部などが記載されます。そのうちの一つ以上を公開したくないという方がいらっしゃれば、5月末までに事務局長の矢野までお知らせくださるようお願いいたします。

「稲門祭」について

今年の稲門祭は、10月19日の日曜日に開催されます。それに伴い、今年も記念品グッズの購入を皆様をお願いしたく存じます。各部会で購入の取りまとめを行います。もちろん個人での購入も可能です。同封のパンフレットをご覧ください。稲門祭実行委員の矢野または梶井までお申し込みください。今年、現金での寄付も可能となっております。また、売り上げの半分は校友会奨学金となりますので、どうぞよろしくようお願いいたします。

大矢真弘 080-5013-2154 梶井琢太 090-4595-5147

〈総会懇親会 特別会計収支報告〉

4月19日開催の総会懇親会の収支報告は以下の通りでしたので報告します。

【収入】 懇親会費……200,000円 (50名 @4,000円)

【支出】 会場費・備品費……21,300円 ケータリング費用……216,738円

【収支】 差引……38,038円の不足でしたので本会計「イベント補助金」から補填しました。

会計係・清水 正弘 記

会員リレーエッセイ ～噴水広場～

「パソコン」と私



高柳 康夫 (S33 商学部卒)

毎日断りもなく送りつけられる 20 数通の中に、そのメールはあった。片平さんからだった。「リレー随筆をお願いしたいんですが」「もう賞味期限切れですよ」「パソコンならいかが」。カラオケ部会長の頃、ニュースに載せる集合写真について懇切丁寧にご指南戴いた経緯があり、これで「万事休す」となった。

パソコンとの付き合いは、現役時代に遡る。確かオフィスからガヤガヤが消え、静かになった時だ。皆ノートパソコンに向かっている。それまで書類の作成は、社用箋に文字を並べ、コクヨの集計用紙に数字を埋め、修正が生じれば事件となった。しかし、今では、これらの苦労は一掃され、魔法の杖を手にした気分とな

った。ただ、私には分厚いデスクトップのパソコンが置かれ、若手社員から「もし用事があれば呼んでください」と言われ、結局自分では Word 機能だけしか使えない羽目に陥った。

確か、その頃だったと記憶しているが、外務省の職員が私用のメールを打ったところ、全世界に発信されて大きな話題となり、ビギナーとしては、「触らぬ神に祟りなし」を決め込む一因となった。

その後、IT 機器の発展はとどまることを知らず、パソコンを上回る機能を備えたスマホが登場するに及んで、私の「時代おくれ」は決定的となった。掌サイズのその機器にはあらゆる情報が組み込まれ、利便性この上なく、あっという間に広がった。これに伴い、懐かしの伝言板も無用の長物となり、徐々に姿を消していった。

嘗て、通勤時、お互い身体を寄せながら、日経に眼を通すか週刊誌を読むかが日課であったが、今や、殆どの乗客が一心不乱にスマホを覗き込んでいる。内容はアニメか動画か情報の収集か分からないが、活字離れが進み、本屋さんもピンチの時代を迎え、筆圧の関係で鉛筆の標準も HB から 2B となっているのもむべなるかなである。

会社卒業後、暫くして、10 年ほど自治会長を頼まれ、特に、回覧板は、手間がかかるので、これを廃止し、会の報告・連絡事項等は、文書で全員に届くようにしたところ、好評で今も受け継がれている。また、田無警察署に特殊詐欺防止の講演を依頼した縁で、管内で発生した事件や警視庁からの防犯対策について、ほぼ毎日情報が入るようになり、最近では、各種詐欺事件にいかにか巻き込まれていくかを詳細に描いた動画も配信してくれる。これによると、手口はますます巧妙化し、自ずと陥穽に嵌ってしま

う。残念ながら昔から言われるように、御用提灯は後手に回るようである。

先日、乗り合わせた小学生もスマホを肩にかけ、おそらく一旦手にすれば、兎に角指の動きが速く、いとも簡単にこなすこと請け合いで、誠に垂涎の的である。目下のところ、お国としても、デジタル教育普及のため、正式に教科書に採択する意向にあり、「老いては子に従え」の範囲は広がるばかりである。ただ、先生の側に生徒を上回る知見をもっているかどうか、いまでも多忙なうえ、負担が増えることになるが、是非一肌ぬいで戴きたいと思っている。

と言うのも、一方で、利便性を悪用する輩も多く、「オレオレ詐欺」、「還付金詐欺」、「国際ロマンス詐欺」、「嘘の投資話詐欺」のほか、最近では、偽の警察官から犯罪人にされ、金品を詐取されるケース、また、サイバー攻撃により、相手国のシステムを機能不全に貶めたり、枚挙に遑がない。世の中は、「危険がいっぱい」である。

これらに対抗するには、「敵を知り、己を知らば百戦危うからず」であるが、残念乍ら、私はリテラシーが乏しく、戦うことができない。とに角、幼少期「読み、書き、そろばん」で育ち、IT 機器とは縁遠く、キーボードも片手でお隣同士重なること日常茶飯事、そのまま送信してしまうこと屢々である。何せ未だに往復はがきや写真付き年賀状を作成すること能わず、スマホなど早くから手にしていながら、依然として電話替わりに使っている体たらくである。

このように、パソコン・スマホ「オンチ」の私にとって、最も容易で簡単な対応策は、甚だ初歩的であるが、怪しいと思われるメール、スマホ、固定電話には相手にせず、直ちにガチャンが一番と決め込んでいる。

今日も 20 通以上の不要メールが並んでいる。ただ、パスワードをすぐ忘れるので、ログインできず、結果として被害とは無縁である。しかし、呑気なことは言っていない。日々情報シャワーを浴びているなかで、ネット空間では、発信者の名前さえ公にせず、プライバシー保護の名のもと、これを奇禍として、匿名のユーチューバーなどは、無責任な情報を発信しているケースも多い。当面怪しげなお誘いには乗らず、この間、亀の歩みながら、爪を研いでいかないと、見えざる敵に翻弄されてしまう。そうならないためにも、無駄な抵抗と知りつつ、「スマホ教室」に運んだり、NHK テキスト「70 歳からのスマホ」を購入したりしている。お年寄りとなかなかゆっくりさせて貰えない。

◎編集後記

知恵袋

・稲門会の皆様にも相撲ファンがいると思うが、相撲では、勝ちが決まったときの技を「決まり手」という。現在、82 手定められているが、決まり手が制定された 1955 年（昭和 30 年）以降、幕内で一度も使われたことがない技が 4 つあるという。いずれも「反り手」と呼ばれる技に分類される。

- ① たすき反り…相手の差し手を抱え、バランスを崩した隙に内股に手をさして肩に担ぎ、後に落とす技
- ② 外たすき反り…たすき反りを足も使ってくり出す技
- ③ 撞木反り…頭を相手の脇の下に入れて肩の上に



担ぎ上げ、後ろに落とす技

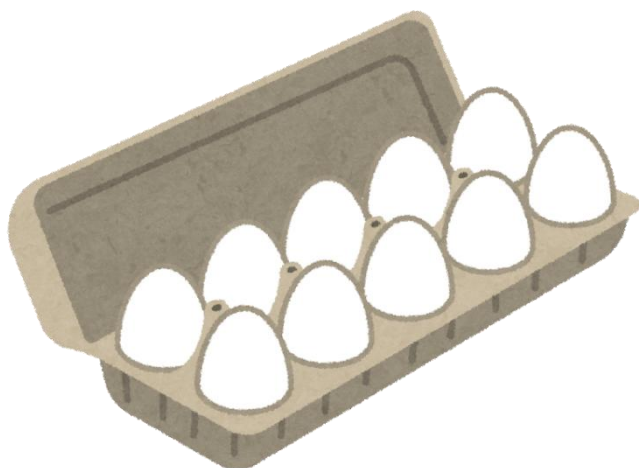
④ 掛け反り…足で切り返して後ろに倒す技

制定した時期に比べ、力士の体重が増えた昨今、①～③までの技は難しいだろう。現職力士では宇良に期待！

・プロ野球などで消費される木製バットは年間約20万トンもあるそうだ。かつては、折れたバットは焼却されるか捨てられていた。しかし、最近では資源の有効利用の観点から回収され、リサイクルされている。木製バットのほとんどは、モクセイ科温帯性広葉樹のアオダモの木から作られているが、アオダモは固くてしなりもあるために、箸の素材として最適であるらしい。日本野球機構や日本プロ野球選手会などの協力で、箸に球団ロゴを無償でつけることが承認されたこともあり、人気になっているそうである。どなたか持っていますか？



・卵はどっちが上でどっちが下なのか？



卵には尖った方（鋭端）と丸い方（鈍端）がある。スーパーなどで売られている卵を見ると、鋭端を下にパックされている。これは、鈍端よりも鋭端の方が強度があるためだ。

では、保管するときはどちらが上の方がいいのだろうか？同じように鋭端が下、鈍端が上がいいとされている。その理由は、通常、鈍端には気室と呼ばれる空気の部屋ができるが、こちらを下にすると気室が卵内に移動してしまい、品質劣化を早めてしまうためである。私は、卵を冷蔵庫にしまうときに鋭端を下にしている。

編集委員：有賀 千歳（今回の担当）、片平 るみ



東久留米稲門会HPへのアクセスは、左記QRコードからできます。